

平成24年度角田市当初予算（案）の概要

角田市総務部財政課



予算規模

○ 一般会計 121億347万円（前年度比+8億7,347万円 +7.8%）

・平成24年度当初予算は、平成13年度（124億2,000万円）以来11年ぶりに120億円台の大規模な予算になりましたが、東日本大震災からの復旧・復興関係経費約10億円を除くと前年度比▲1.5%となります。

昨年度、第5次長期総合計画に基づく事業については、震災の影響もあり繰り延べをしたところであり、平成24年度を第5次長期総合計画の再出発の年と位置づけ、3つの重点プロジェクトの推進を図ることとしています。

○ 特別会計 93億9,458万円（前年度比+16億7,625万円 +21.7%）

○ 一般会計・特別会計・企業会計（収益的支出・資本的支出）の総合計 229億1,335万円（前年度比+25億2,125万円 +12.4%）

平成24年度各種会計総括表

（単位：千円、%）

会計区分	平成24年度 ①	平成23年度 ②	比較 ① - ②		主な増減		
			増減額	増減率			
一般会計	12,103,470	11,230,000	873,470	7.8	・災害復旧経費+434,850 ・放射線対策経費+417,572 ・市民センター整備事業+110,950		
特別会計	国民健康保険事業	3,505,270	3,425,244	80,026	2.3	・保険給付費+69,700 (+3.0%) ・後期高齢者支援金+16,436 (+4.0%)	
	後期高齢者医療	316,544	294,759	21,785	7.4	・後期高齢者医療広域連合納付金+20,252 (+7.0%)	
	介護保険	2,609,358	2,521,772	87,586	3.5	・保険給付費+62,993 (+2.6%)	
	公共下水道事業	2,866,373	1,360,214	1,506,159	110.7	・災害復旧事業+1,597,232 (皆増)	
	農業集落排水事業	94,929	99,792	▲4,863	▲4.9	・高倉地区機能強化事業機械設備改修事業▲4,200 (皆減)	
	東根財産区	2,103	16,550	▲14,447	▲87.3	・財産造成基金積立金▲4,921 ・木材搬出加工等業務委託料▲11,300 (皆減) ・植林関係経費+1,741 (皆増)	
	計	9,394,577	7,718,331	1,676,246	21.7		
企業会計	水道事業	収益的支出	976,137	974,825	1,312	0.1	・浄水場管理業務委託+17,000 (皆増) ・企業債利息▲2,794
		資本的支出	439,166	468,942	▲29,776	▲6.3	・東根橋水管橋布設替工事等+169,500 ・中央監視装置棟建設事業▲200,496 (皆減)
	計	1,415,303	1,443,767	▲28,464	▲2.0		
合計	22,913,350	20,392,098	2,521,252	12.4			

平成24年度 一般会計 歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 ①	平成23年度 ②	比較 ①-②		主な増減
			増減額	増減率	
1. 市 税	3,174,870	3,203,298	▲ 28,428	▲ 0.9	
個人市民税	1,034,255	1,041,908	▲ 7,653	▲ 0.7	・給与所得+1.1%、営業所得▲9.2%
法人市民税	192,115	140,035	52,080	37.2	・法人税割+79.6%現年度分
固定資産税	1,473,827	1,590,425	▲ 116,598	▲ 7.3	・土地▲5.1%、家屋▲10.5%
市たばこ税	232,404	171,238	61,166	35.7	・販売本数の増
2. 地方譲与税	208,010	201,910	6,100	3.0	
3. 利子割交付金	6,000	9,600	▲ 3,600	▲ 37.5	
4. 配当割交付金	3,000	2,000	1,000	50.0	
5. 株式等譲渡所得割交付金	600	800	▲ 200	▲ 25.0	
6. 地方消費税交付金	320,000	335,000	▲ 15,000	▲ 4.5	
7. ゴルフ場利用税交付金	4,000	4,500	▲ 500	▲ 11.1	
8. 自動車取得税交付金	47,000	45,000	2,000	4.4	
9. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	10,100	11,200	▲ 1,100	▲ 9.8	
10. 地方特例交付金	11,800	53,200	▲ 41,400	▲ 77.8	・子ども手当特例交付金▲24,200
11. 地方交付税	4,173,900	3,845,000	328,900	8.6	
普通交付税	3,480,000	3,480,000	0	0.0	
特別交付税	693,900	365,000	328,900	90.1	
内訳 通常分	380,000	365,000	15,000	4.1	
震災分	313,900	0	313,900	皆増	・公共土木29,200、公共下水道284,700
12. 交通安全対策特別交付金	4,500	5,000	▲ 500	▲ 10.0	
13. 分担金及び負担金	117,724	103,944	13,780	13.3	・橋りょう整備事業負担金+18,626
14. 使用料及び手数料	178,291	187,837	▲ 9,546	▲ 5.1	・市民ゴルフ場使用料▲9,525
15. 国庫支出金	1,342,897	893,900	448,997	50.2	・放射線量低減対策特別緊急事業費補助金+417,531 (皆増)
16. 県支出金	527,814	596,177	▲ 68,363	▲ 11.5	・緊急雇用創出事業補助金▲29,699
17. 財産収入	41,697	45,656	▲ 3,959	▲ 8.7	・精神障害者通所授産施設作業収入▲2,760 (皆減)
18. 寄 附 金	10	10	0	0.0	
19. 繰 入 金	639,143	564,823	74,320	13.2	
財政調整基金	550,235	543,000	7,235	1.3	
震災復興基金	77,298	0	77,298	皆増	
20. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	
21. 諸 収 入	481,714	393,645	88,069	22.4	・新たな難視対策事業費補助事業助成金+75,887 (皆増)
22. 市 債	760,400	677,500	82,900	12.2	・市民センター整備事業充当債+84,900 (皆増)
歳入合計	12,103,470	11,230,000	873,470	7.8	

平成24年度 一般会計 歳出予算 (性質別)

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 ①	平成23年度 ②	比較 ①-②		主な増減
			増減額	増減率	
1. 人件費	2,468,442	2,532,240	▲ 63,798	▲ 2.5	・職員人件費▲26,966 ・議員報酬、期末手当▲5,418 ・議員共済会負担金▲27,090
2. 扶助費	1,388,331	1,471,084	▲ 82,753	▲ 5.6	・子ども手当▲123,889 ・子ども医療費助成金+14,663
3. 公債費	1,286,720	1,289,126	▲ 2,406	▲ 0.2	
義務的経費 計	5,143,493	5,292,450	▲ 148,957	▲ 2.8	
4. 物件費	2,001,635	1,709,815	291,820	17.1	・除染作業等委託料+265,000 (皆増)
5. 維持補修費	142,416	159,834	▲ 17,418	▲ 10.9	・道路維持費▲6,904
6. 補助費等	1,842,683	1,744,281	98,402	5.6	
仙南地域広域行政事務組合負担金	608,679	612,055	▲ 3,376	▲ 0.6	
みやぎ県南中核病院企業団負担金	222,526	186,868	35,658	19.1	
後期高齢者医療広域連合負担金	315,988	316,284	▲ 296	▲ 0.1	
その他補助費等	695,490	629,074	66,416	10.6	・宅地災害復旧事業補助金+50,000 (皆増)
7. 積立金	50,641	38,746	11,895	30.7	・文化会館建設基金積立金+13,248
8. 貸付金	159,500	161,500	▲ 2,000	▲ 1.2	・高額療養費貸付金▲2,000
9. 投資及び出資金	21,653	21,267	386	1.8	
10. 繰出金	1,592,595	1,288,448	304,147	23.6	
特別会計繰出金	1,592,572	1,288,397	304,175	23.6	
基金繰出金	23	51	▲ 28	▲ 54.9	
一般行政経費 計	5,811,123	5,123,891	687,232	13.4	
11. 投資的経費	1,118,854	783,659	335,195	42.8	・市民センター整備事業+110,950 ・公共土木施設災害復旧事業 (東日本大震災分) +150,079
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳出合計	12,103,470	11,230,000	873,470	7.8	

※職員人件費で予算措置している子ども手当は扶助費として計上。

平成24年度 一般会計 歳出予算 (目的別)

歳 出

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 ①	平成23年度 ②	比較 ① - ②		主な増減
			増減額	増減率	
1 議会費	192,531	222,111	▲ 29,580	▲ 13.3	・議員報酬、期末手当▲5,418 ・議員共済会負担金▲27,090
2 総務費	1,786,525	1,737,819	48,706	2.8	・防犯対策費(防犯灯等)+8,521 ・テレビジョン共同受信施設整備事業補助金+72,887
3 民生費	3,267,707	3,291,299	▲ 23,592	▲ 0.7	・宅地災害復旧事業補助金+50,000 ・子ども手当▲120,602 ・子ども医療費助成金+14,663 ・児童館等指定管理料+33,490
4 衛生費	883,960	898,184	▲ 14,224	▲ 1.6	・感染症予防事業▲16,669 ・みやぎ県南中核病院企業団負担金+35,658
5 労働費	13,122	15,623	▲ 2,501	▲ 16.0	・婦人研修センター管理運営事業▲2,454
6 農林業費	575,169	606,051	▲ 30,882	▲ 5.1	・農業の館管理運営事業▲13,596
7 商工費	380,789	402,754	▲ 21,965	▲ 5.5	・企業立地奨励金+11,417 ・街なか交流拠点施設整備事業▲12,710 ・角田市地方卸売市場建物解体撤去工事費▲16,000
8 土木費	1,423,377	1,026,206	397,171	38.7	・住社橋橋りょう整備事業+100,186 ・公共下水道事業特別会計繰出金+293,725
9 消防費	888,117	418,087	470,030	112.4	・災害対策事業(自主防災組織支援事業補助金+6,510等)+26,501 ・放射線対策事業+417,572
10 教育費	1,216,714	1,284,306	▲ 67,592	▲ 5.3	・施設設計図書等電子化委託料▲27,600 ・陸上競技場改修工事費▲46,337 ・市民センター整備事業費+110,950 ・小田自治センター体育館耐震補強等工事費▲21,800
11 災害復旧費	159,079	9,000	150,079	1,667.5	・公共土木施設災害復旧事業費(東日本大震災分)+150,079
12 公債費	1,286,370	1,288,550	▲ 2,180	▲ 0.2	・定期償還元金+3,161 ・定期償還利子▲5,341
13 諸支出金	10	10	0	0.0	
14 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳 出 合 計	12,103,470	11,230,000	873,470	7.8	

平成 24 年 度 市 税 前 年 度 比 較 表

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 ①	平成23年度 ②	比較 ① - ②		主な増減
			増減額	増減率	
1 市民税	1,226,370	1,181,943	44,427	3.8	
(1)個人	1,034,255	1,041,908	▲ 7,653	▲ 0.7	
均等割	39,102	39,690	▲ 588	▲ 1.5	
所得割	985,872	992,746	▲ 6,874	▲ 0.7	・給与所得+1.1%、営業所得▲9.2%
滞納繰越	9,281	9,472	▲ 191	▲ 2.0	
(2)法人	192,115	140,035	52,080	37.2	
均等割	68,250	70,820	▲ 2,570	▲ 3.6	
法人税割	123,614	69,031	54,583	79.1	・法人税割+79.6%(現年度分)
滞納繰越	251	184	67	36.4	
2 固定資産税	1,474,924	1,591,528	▲ 116,604	▲ 7.3	
(1)土地・家屋・償却資産	1,473,827	1,590,425	▲ 116,598	▲ 7.3	・土地▲5.1% ・家屋▲10.5% 評価替えによる影響
(2)交付金	1,097	1,103	▲ 6	▲ 0.5	
3 軽自動車税	76,684	78,940	▲ 2,256	▲ 2.9	・登録台数の減
4 市たばこ税	232,404	171,238	61,166	35.7	・販売本数の増
5 特別土地保有税	10	10	0	0.0	
6 都市計画税	164,478	179,639	▲ 15,161	▲ 8.4	・土地▲6.3% ・家屋▲10.4% 評価替えによる影響
合 計	3,174,870	3,203,298	▲ 28,428	▲ 0.9	

～ 人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ ～

第5次長期総合計画実現に向けた重点プロジェクト

1 定住人口3万人の確保

年々人口減少が進む中、新規転入者や市内の新婚夫婦などが着実に住み続けることができるよう、移住・定住支援策に継続して取り組んでいくとともに、子育て支援をさらに充実し、教育環境や快適な住環境を整備することなどにより、人口減少の抑止策に果敢に取り組み、定住人口3万人の確保を図ります。

1 移住・定住支援策の推進

○【新規】空き家バンク事業【2款・単独】

市内の空き家の有効活用を通して角田市への定住を促進することを目的に、空き家の情報提供を行う。

市内の空き家などの賃貸又は売却を希望する所有者から物件の提供を求め、市の空き家バンクに登録した情報を、物件を希望する方へ提供するもので、「物件登録者」と「利用登録者」の橋渡しをする。

○【継続・拡充】定住促進、角田・いらっしやいプラン推進事業（2,634万円）【2款・単独・震災復興基金】

人口の流出と減少を抑止し地域の活性化を図るため、新規転入者等への住宅取得支援として「定住促進、角田・いらっしやいプラン推進事業補助金」を交付する。平成22年度から内容（転入者、子育て世帯及びかくだ大工加算制度を新設）の見直しを行っており、人口減少の抑制、定住促進を図り移住・交流施策を推進する。

補助金：2,510万円〔基本額860万円（新築等52件）、加算金1,650万円（新規転入者加算等）〕

※（東日本大震災で被災された方で3月11日以降に角田市に住民票を移動している方については、転入者の要件を満たす取扱いにしました。）

転入者の要件：過去2年以上角田以外にお住まいの方。

震災により一時角田市の応急仮設住宅等に転居した方が角田市で住宅を取得する場合に適用。

- ・定住促進事業PR用リーフレット発行
- ・電車中吊りポスター広告作成委託料・広告掲載料（阿武隈急行・仙台市営地下鉄）

2 子育て支援の充実

○【新規】乳児ごみ袋支給事業（55万円）【3款・単独】

平成24年7月からごみの有料化になることに伴い、0歳児の乳児を養育する保護者に対し紙おむつ用のごみ袋を支給することにより、子育て家庭の支援を図る。

- ・対象220件
- ・燃やせるごみ袋 年間50枚支給

○〔重点・拡充〕子ども医療費助成事業（6,424万円）〔3款・単独〕

平成23年10月1日から医療費の助成対象者を拡大することにより、子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図る。

通院：0歳～未就学児を0歳～小学6年生まで拡大。

入院：0歳～未就学児を0歳～中学3年生まで拡大。

実施日：平成23年10月1日～

○〔継続〕出産祝金支給事業（300万円）〔3款・単独〕

子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を支援することを目的に第1子・第2子の場合は1人につき1万円、第3子以降の場合は1人につき3万円を支給する。（第1子・第2子 150人 第3子以降 50人）

○〔継続〕子ども手当支給事業（4億8,900万円）〔3款・補助〕

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するため、0歳から中学3年生までの子どもの養育者に子ども手当を支給する。

・児童一人あたり支給額

3歳未満：一律 15,000円

3歳以上小学校終了未満：第1・2子 10,000円、第3子以降 15,000円

中学生：一律 10,000円

所得制限世帯：一律 5,000円

【所得制限】平成24年6月分から実施 基準額は年収960万（夫婦、子ども2人）とし、これまでの児童手当制度と同様に扶養親族数等に応じた加減等を行い、被用者・非被用者の水準は同一とする。

○〔拡充〕放課後児童対策事業（2,677万円）〔3款・単独〕

昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年児童の安全確保及び情操豊かな心をはぐくむ援助のために、放課後児童クラブを開設する。〔既設（分室含む）：7箇所、新設：1箇所〕

・西根小学校内に西根児童クラブを新たに開設

○〔拡充〕児童厚生施設管理事業（7,819万円）〔3款・単独〕

金津児童センター、北郷児童センター及び北郷児童クラブの管理運営について新たに指定管理者制度を導入する。（指定管理料：2,729万円）

【横倉児童館及び横倉児童クラブ、東根児童センター、桜児童センターはH23.4.1から指定管理：3,911千円】

3 快適な住環境の整備

○〔新規〕高倉受水池・配水管布設調査測量設計業務委託（2,990万円）〔水道・単独〕

中長期の視点から広域受水について、柴田・神次郎ルートと併せ高倉ルート建設を計画し、危険分散及び災害時対応の強化を図り、安定的かつ効率的な水道水の供給体制を構築する。

○〔新規〕飲料用井戸水検査事業（40万円）〔4款・単独〕

未給水地域（枝野・藤尾・東根・西根・小田地区など）の飲料用井戸水について10項目の検査を行うもの。

6千円×1/3（市の負担額）×200戸＝400千円

○〔新規〕東根橋水管橋布設替工事（第1工区、第2工区）（1億4,000万円）〔水道・単独〕

昭和46年に布設され老朽化が進む当該配水管について、布設替を行い長期的安定給水に資する。

○〔継続〕テレビジョン共同受信施設整備事業補助金（7,589万円）〔2款・補助〕

小田山ノ内をエリアとする住民で構成するテレビ共聴組合が主体となって進めるテレビジョン共同受信施設整備事業に対して補助金を交付し、共同受信施設の円滑な整備を促進し、地上デジタル放送難視地域の解消を図る。

・対象世帯数41世帯

○〔重点〕地区振興協議会要望事業（4,270万円）〔6款、8款・単独〕

協働のまちづくりを進めるため、地区振興協議会から要望のあった排水路整備や道路整備事業等について、測量業務委託や工事を実施する。（全体事業費：4億5,515万円、事業年度：H24～H33年度）

・事業内容：測量業務委託（7箇所）	小田地区排水路整備測量業務委託	【農政課】
	藤尾地区排水路整備測量業務委託	【農政課】
	(仮)岩ノ沢大森線道路測量業務委託	【土木建築課】
	一本木町玉木線道路測量業務委託	【土木建築課】
	中島下地区南北線道路測量業務委託	【土木建築課】
	水上山崎線道路測量業務委託	【土木建築課】
	(仮)東沢線道路測量業務委託	【土木建築課】
工事（3箇所）	藤尾地区排水路整備工事	【農政課】
	川押箕輪線道路改良工事	【土木建築課】
	小原2号線外道路舗装工事	【土木建築課】

○安全・安心まちづくり事業（991万円）〔2款・補助〕

生活道路において、地域住民が生活するうえで防犯上不安のある場所に設置する防犯灯において、土木建築課から所管替えを行い維持管理するとともに、防犯に関する団体と連携し、本市の地域安全の推進を図る。

・防犯灯 1,321基【新設：30基 交換：95基（LED）】

○〔重点・継続〕土浮堂前線道路整備事業（4,000万円）〔8款・補助〕

東根地区の重要路線でありながら狭隘な路線となっている土浮堂前線を改良して、通勤通学の安全を確保するため、道路改良工事（L=100m、W=5.0m+2.0m）、用地購入（A=8,900㎡）及び物件等移転補償を行う。

（H23年度～H28年度）

○〔重点・継続〕住社橋橋りょう整備事業（1億3,078万円）〔8款・補助〕

野田地区と中心市街地を結ぶ重要路線である仮称・大沼野田前線の住社橋の橋りょう整備を実施するため、橋りょう事業費積算業務、用地購入及び物件等移転補償を行う。

住社橋橋りょう事業費積算委託料、用地購入費、物件等移転補償費 H22年～H29年

○〔重点〕公営住宅水洗化事業（1,230万円）〔8款・単独〕

良好な市営住宅の環境整備を図るため、市営住宅の公共下水道への接続工事を行う。

市営梶賀住宅 北側：13棟13戸 H24年～H25年

4 教育環境の充実

○〔重点〕学力向上推進事業（714万円）〔10款・補助〕

□宮城教育大学との連携推進事業 30万円

宮城教育大学との連携により幼児期の教育の検討、児童生徒の学力向上、教職員の研修等、多分野における教育の調査・研究を継続的に実施するとともに、角田市・宮城教育大学連携推進室を設置し、これを拠点として相互に連携を含め、教育の振興を図る。

口市独自の学力テスト事業 329万円

県の市町村教育委員会学力向上パワーアップ支援事業を一部活用し、角田市独自の学力テスト（小2～中3）を実施し、児童生徒の個々の課題を経年把握のうえ、学習指導等に生かすとともに、学力向上のための取り組みを一層推進する。

角田市独自の学力テスト	小学校（2年生～6年生）：4教科（国語、社会、算数、理科）
実施時期	1学期 中学校（1年生～3年生）：5教科（国語、社会、数学、理科、英語）

5 健康長寿のまちづくり

○【新規】高齢者ごみ袋支給事業（60万円）【3款・単独】

平成24年7月からの「ごみの有料化」に伴う負担軽減策として、紙おむつ等の助成を受けている世帯に対し、燃やせるごみ袋の支給を行う。

- ・対象400件
- ・燃やせるごみ袋 年間30枚支給

○【新規】救急医療情報キット給付事業（41万円）【3款・単独】

かかりつけ医や服薬内容等の情報を入れたプラスチック製の筒（高さ21cm、直径6cm程度）を、冷蔵庫等の一般的にどこの家庭にもある場所に保管しておき、病気やけがで倒れた時に、救急隊員や駆け付けた方が医療情報等を迅速に把握することで、的確な救急措置等に役立てるもの。

- ・65歳以上の1人暮らし高齢者 約1,000人対象

2 交流人口100万人都市への挑戦

本市の様々な地域資源を活かし、「小さくともキラリと光るコンパクトなまちづくり」を進め、角田が持つ個性を内外にアピールするとともに、多くの人々を「おもてなしの心」により迎え入れ、交流・連携を最大限に発揮することにより、交流人口100万人都市を目指します。

1 賑わいの交流拠点の整備

○【継続・重点】賑わいの交流拠点施設整備事業（1,000万円）【2款・8款・単独】

・平成23年度から着手した「賑わいの交流拠点施設整備基本構想策定業務」については、平成24年度前半（平成24年8月末）までに策定を終えることから、当基本構想に基づく導入機能、施設規模、必要用地面積など見極め、24年度後半は必要に応じて、具体の法規則への対応、事業主体の選定、用地確保等を行う。

その一環として今回、角田橋半田線を初めとする青木地内の渋滞緩和のための道路整備事業とこれと隣接する陸上競技場との取付通路の整備について、予備設計及び詳細設計を実施する。

- ・角田橋半田線道路予備設計業務委託
- ・青木1号線道路測量設計業務委託
- ・角田市陸上競技場取付通路測量設計業務委託

○【継続・重点】街なか交流拠点施設整備事業（5,337万円）【7款・単独】

街なか人が訪れ、憩い、賑わいのある街づくりを進めるため、街なか交流拠点として、郷土資料館周辺の整備に向け、旧健康センターの解体と用地購入を行う。

用地購入費、旧健康センター解体工事等

2 広域観光・体験型観光の推進

○【拡充】観光開発宣伝事業（1,222万円）〔7款・補助〕

平成23年度に調査整理した観光資源のデータを活かし、市の観光情報サイトとしてホームページの作成を行う。

角田市観光ボランティアの育成を目的に市民を対象とした勉強会・ブログ講座の実施、市民自らが角田市の資源を活かした体験ツアーを企画運営し、実際に観光客をもてなすことでスキルアップを図る等人財育成の事業を展開する。併せて、地元情報誌やwebサイトで角田の観光情報やイベント情報を発信する。

3 協働によるまちづくりの推進

○【拡充】協働のまちづくり推進事業（250万円）〔2款・単独〕

- ・住民自治活動支援事業補助金（180万円）

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域の課題を解決しようとする住民自治組織が行う地域づくり活動事業に対し財政支援を行う。

- ・市民活動団体支援事業補助金（70万円）

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、市民自らの創意工夫により課題解決を行う団体の提案事業に対し財政支援を行う。

4 生涯学習・スポーツ交流の振興

○【新規】市民センター大ホール改築事業（1億1,095万円）〔10款・単独〕

昨年の東日本大震災で被災した市民センターの大ホールの改築及び研修棟の耐震改修のための実施設計等を実施するとともに、屋内運動場の解体工事を行う。 H24～H26

- ・市民センター改築・耐震改修実施設計業務（大ホール・研修棟）
- ・地質調査業務
- ・屋内運動場解体撤去工事設計業務
- ・屋内運動場解体撤去工事

○【新規】ねんりんピック推進事業（1,820万円）〔3款・10款単独〕

本年10月13日～15日に角田市屋内温水プールで「ねんりんピック宮城・仙台2012」の水泳競技を開催するため、角田市実行委員会への負担金と屋内温水プールの改修を行う。

- ・ねんりんピック開催総事業費 2,505万円のうち市負担金 1,000万円
 - ・参加者推計 3,500人
- 屋内温水プール改修 820万円
- ・屋内温水プール槽塗装工事
 - ・外壁等修繕
 - ・コースロープ等購入

○【新規】福應寺絵馬展示事業（62万円）〔10款・単独〕

平成24年3月に文化庁より国の重要有形民俗文化財に指定が予定されている福應寺の絵馬について、故郷の貴重な文化財へ市民の理解を深めるとともに、学術的な資料として、一般公開を行う。

「福應寺毘沙門堂奉納養蚕信仰絵馬展」開催事業

5 交通ネットワーク化の整備

○【重点・継続】住社橋橋りょう整備事業（1億3,078万円）〔8款・補助 再掲〕

野田地区と中心市街地を結ぶ重要路線である仮称・大沼野田前線の住社橋の橋りょう整備を実施するため、橋りょう事業費積算業務、用地購入及び物件等移転補償を行う。

住社橋橋りょう事業費積算委託、用地購入費、物件等移転補償費

H22年～H29年

3 戦略的産業振興

それぞれの産業を有機的に連携させ、新たな角田ブランドを構築することにより、市域内における経済活動を活発にし、総生産額の拡大と雇用の創出、さらに豊かな地域社会の実現に向けて、戦略的な産業振興を進めます。

1 農商工連携による産業の振興

○【重点】農業振興基本計画策定事業〔農政ビジョン〕（48万円）〔6款・単独〕

角田市の農業の将来像を設定し、それを実現するための施策を取りまとめた計画を策定する。また、第5次長期総合計画の農業分野における施策を具体化するものと位置付け農業振興を図ることを目的とする。

○【拡充】農地・水保全管理支払交付金事業（618万円）〔6款・補助〕

共同活動支援については、過疎化・高齢化等の進行を踏まえ集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図り、平成24年度～平成28年度までの対策として継続。

水路等の長寿命化の取組や高度な農地・水の保全活動を追加的に支援。

- ・共同活動支援事業地区数 10地区 継続
- ・向上活動支援事業地区数 4地区 新規（枝野4区資源保全隊、枝野8区環境資源保全隊、藤尾5区資源保全隊、鳩原環境保全会）

2 特産品・ブランド品の開発

○【重点】角田ブランド構築推進事業（899万円）〔6款・補助・単独〕

おもてなしの食ブランドの確立を目指しながら、市民は地域に「誇りと愛着」を持ち、観光客は角田市に、「興味と憧れ」を抱くように。より多くの人々の頭の中に、「買ってみたい。行ってみたい。」という角田に対するプラスイメージが定着するような事業を展開し、交流人口の増加と地域経済の活性化を目指す。

- ・広告用写真撮影委託（料理コンテスト・梅カフェ・牟宇姫まつり・菜の花まつりキャンペーン等）
- ・角田ブランドイメージデザイン作成委託
- ・臨時アンテナショップの開設（食材王国みやぎ地産地消市場 仙台クリスロード）

3 企業誘致による雇用機会の拡大

○【継続】企業誘致促進事業（3,825万円）〔7款・単独〕

市民の雇用の場を確保するため企業誘致に努めるとともに誘致企業と地元企業との交流（企業訪問活動、誘致企業連絡会議の開催）を通じて経済的波及効果を図るほか、誘致企業等への企業立地奨励金（3,697万円）の交付を行う。

4 中心市街地の再生

○〔継続〕街なか交流拠点施設整備事業（5,337万円 再掲）〔7款・単独 再掲〕

街なかに人が訪れ、憩い、賑わいのある街づくりを進めるため、街なか交流拠点として、郷土資料館周辺の整備に向け、今年度は旧健康センターの解体と用地購入を行う。

用地購入費、旧健康センター解体工事等

5 起業支援による新産業の創出

○〔継続〕中小企業振興資金融資事業（1億6,300万円）〔7款・単独〕

事業資金等を必要とする市内の中小企業経営者に対して、市が融資あつせんするため市内金融機関へ融資資金原資の預託や信用保証に係る保証料を全額補給するなど企業経営の安定的な運営に資する。

（中小企業資金融資制度預託金：1億5,400万円、宮城県信用保証協会保証料補助金等：900万円）

～ 市民とともに築く安全・安心なまちづくり ～

角田市震災復旧・復興に向けた重点事業

1 市民生活の再建

今回被災した道路、下水道、市の公共施設などの社会生活基盤の一刻も早い原状復旧に努め、被災者の生活再建を支援するとともに、特に、放射能事故への対応については、的確な情報提供を行うとともに、被害の低減に取り組み、市民生活の安全・安心に努めます。

1 生活基盤の回復

○ 〔新規〕 角田市宅地災害復旧事業補助金（5,000万円）〔3款・震災復興基金〕

東日本大震災で被災した宅地、擁壁や法面等の被害が甚大であり、国の補助事業の対象とならない宅地を対象に、30万円以上の修繕、補修を行う工事費の一部を補助する。

- ・30ヶ所

○ 〔継続〕 角田市住宅災害復旧事業補助金（1,000万円）〔3款・震災復興基金〕

東日本大震災により被災した市民（災害救助法及び被災者生活再建支援法の適用を受けていないもの）の住宅及び設備の復旧に要する経費の一部を補正する。

- ・補助対象経費の額が21万円以上。
- ・補助対象工事費に10/100を乗じて得た額でその額が10万を超えるときは10万円
- ・5万円×200件

○ 〔継続〕 放射線対策事業（4億1,757万円）〔9款・補助〕

放射性物質汚染対処特別措置法に基づき、汚染状況重点調査地域に指定されたことに伴い、除染実施計画を策定し、追加ばけく線量が年間1ミリシーベルト以上の区域を除染するとともに、市民の不安を解消するため放射線量の測定や周知活動を実施する。

事業費 36,100万円

除染作業等委託料（小・中学校11校、幼稚園等13施設）

仮置場設置工事費

○ 〔継続〕 公共土木施設災害復旧事業（1億5,308万円）〔11款・補助〕

東日本大震災により被害を受けた道路の災害復旧を行う。

工事箇所：14箇所（寺前2号線、駅前大通線、扇町1号線、小山佐倉線、上大門大橋線外）

○ 〔継続〕 公共下水道施設災害復旧事業（15億2,907万円）下水道事業会計〔2款・補助〕

東日本大震災により被害を受けた下水道施設の災害復旧を行う。

工事箇所：14箇所（寺前幹線処理分区災害復旧工事、緑町幹線処理分区災害復旧工事外）

○【新規】市民センター大ホール改築事業（1億1,095万円）〔10款・単独 再掲〕

昨年の東日本大震災で被災した市民センターの大ホールの改築及び研修棟の耐震改修のための実施設計等を実施するとともに、屋内運動場の解体工事を行う。 H24～H26

- ・市民センター改築・耐震改修実施設計業務（大ホール・研修棟）
- ・地質調査業務
- ・屋内運動場解体撤去工事設計業務
- ・屋内運動場解体撤去工事

2 産業・経済の再生

新規就職者や被災転入者等の働く場所の確保を図り、労働環境の向上に努めます。

また、地域商業を被災前の状況までに活性化させ、賑わいを創出するとともに、本市の誇る農畜産物の安定した生産・流通・販売を進め、角田ブランドを構築していきます。

1 安全・安心な農畜産物の生産

○【継続】農業災害対策資金利子補給事業（118万円）〔6款・補助・震災復興基金〕

東日本大震災により、農作物、農業用施設の被害が平年の農業所得の2割以上の被害を受けた農業を営む個人・法人の早期復旧を図るため融資を受けた資金について、利子負担の軽減及び経営の安定を図るために利子の補給を行う。

平成23年度農業災害対策資金

基準金利2.75% 利子補給1.5%（県1% 市0.5%）

貸付期間 H25.3.31

○【継続】中小企業災害復旧資金利子助成事業（29万円）〔7款・震災復興基金〕

東日本大震災により被害を受けた市内中小企業者が早期復旧を図るために融資を受けた資金について、利子負担の軽減及び経営の安定を図るため利子の助成を行う。

- ・対象資金 宮城県中小企業経営安定資金融資制度取扱要領の災害復旧対策資金のうち東日本大震災災害対策枠による融資
- ・交付対象者 平成23年4月1日～平成23年9月9日までに融資を受けた中小企業者
- ・助成金の交付期間 対象資金の利子の支払に対する期間（但し、融資当初より5年間に限る。）

2 雇用の安定確保

○【拡充】緊急雇用創出事業（2,650万円）〔7款ほか・補助〕

今回の東日本大震災により、東北地方の沿岸部を中心に、多くの方々がその生活基盤を奪われ、被災地内外での避難生活を余儀なくされていることから、被災された方々の雇用の場を早急に確保する。

- ・重点分野雇用創出事業（観光開発宣伝事業 1,000万円 3名雇用）
（震災対応等臨時職員 1,650万円10名雇用）

3 災害に強いまちづくりへの対応

今回の地震等による大災害を教訓とし、各種防災対策について抜本的な見直しを行うとともに、特に、停電や断水などライフラインが停止した場合に自己対応できるような防災機能の充実及び防災拠点施設の機能強化を進めます。

1 防災体制強化

○【新規】自主防災組織支援事業（651万円）【9款・震災復興基金】

行政区の自主防災組織の充実・育成の推進を図るため、防災対策用資機材の整備や運営に要する経費の一部を補助する。

- ・補助金〔基本額：1組織200千円、世帯割額：1世帯100円〕
- ・H24：30組織、H25以降63組織

○【新規】災害対策用機材整備事業（807万円）【9款・単独】

自治センターや小中学校に、備蓄品を収納する倉庫を設置するとともに、小中学校へ発電機や投光機などを配置し、避難所としての機能の整備と充実を図る。

- ・自治センター 備蓄倉庫：4箇所（H25：4箇所）
 - ・小中学校 備蓄倉庫、発電機、投光機等：7校（H25：4校）
- ※自治センターへの発電機等の配置はH23実施済

○【新規】地域防災計画修正業務委託料（480万円）【9款・震災復興基金】

今回の東日本大震災を教訓に大災害時において円滑な避難や対応等ができるように、市民用と職員用の災害対応マニュアルの整備を進める。